



◆室内空気汚染濃度低減材の低減性能試験法

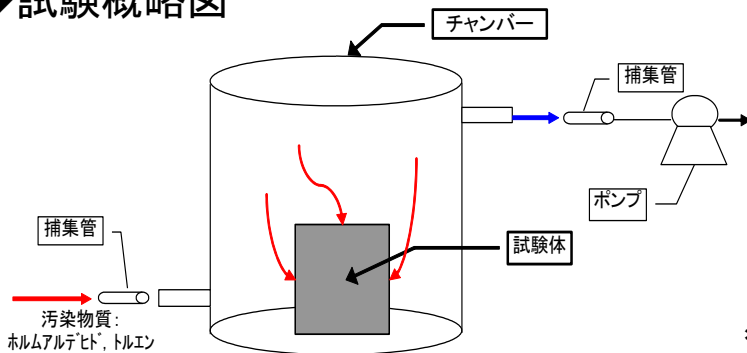
【概要】

空気中のホルムアルデヒド、VOC類、におい成分等化学物質について低減材料の性能評価を行うことが可能です。発生源にパーミエーター（標準ガス発生器）を使用し、ブランクが十分にコントロールされたチャンバーラインを用いることで、低濃度域での評価が可能となります。

【対応可能試験規格】

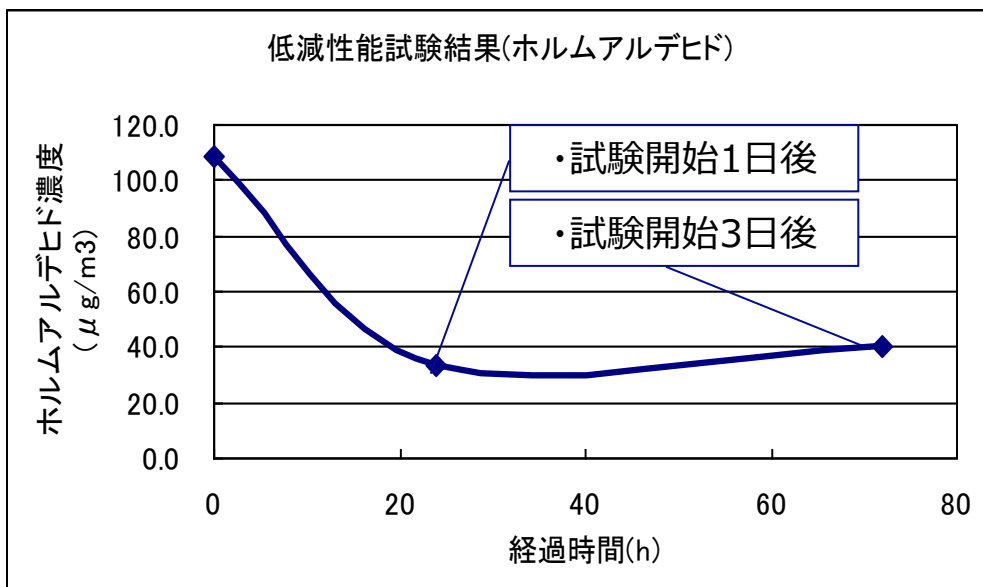
- ・ JIS A 1905-1 『小形チャンバー法による室内空気汚染濃度低減材の低減性能試験法 その1-ホルムアルデヒド』
- ・ JIS A 1906 『小形チャンバー法による室内空気汚染濃度低減材の低減性能試験法 揮発性有機物(VOC)及びホルムアルデヒドを除く他のカルボニル化合物』

◆試験概略図



* 発生源にパーミエーター（標準ガス発生器）を使用することで化学物質を安定供給を実現

◆試験例



* 試験で求めた吸着速度： $\mu\text{g}/(\text{m}^2 \cdot \text{h})$ より換気量換算値： $\text{m}^3/(\text{h} \cdot \text{m}^2)$ を算出することも可能です。

株式会社MCエバテック

分析事業部 営業部 ☎ : 06-6416-5200 FAX: 06-6416-5311

お問い合わせ ✉ <https://www.mcet.co.jp/contact/analysis/>